

今月のテーマ

## ウエンタラ(夢)

本田優子(札幌大学教授)



アイヌ文化のことをもっとも話したい!  
本田優子と村木美幸の二人が、その魅力を交代で  
執筆するソノコ(=お便り)形式のエッセイです。



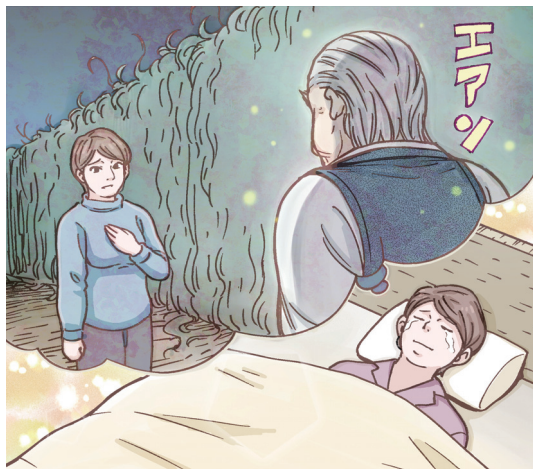
### ア

アイヌの物語には、なにか原因不明の出来事が  
起った場合、カムイがウエンタラ(夢)に現

れて理由を教えてください。というパターンがたくさん  
あります。主人公の許嫁(こたけ)が化け物のようになつた  
のは、カンナカムイ(雷神)がその娘に惚れて二人の仲  
を裂くとしたからだとか、かわいい女の子のかさが  
たがどうしても治らないのは、

その子のお母さんが鍋をきれ  
いに磨かないからだとか、夢で  
教えてもらえるのです。

でもそれは物語の中だけ  
じゃないの。二風谷で暮らし始  
めた頃の私は、日々の生活で  
も夢を大切なものと考え、人  
が多いのに驚きました。私が  
尊敬していたフチ(おばあさ  
ん)は、夢で吉凶を判断される  
方だったので、私はなにか特別  
気になる夢を見たらフチに話  
し、「それはいい夢だから大丈夫」とか、「子どもが熱  
を出すから気をつけなさい」とか教えてもらっていま  
した。一番驚いたのは、私の恩師の菅野茂先生が亡く  
なつた夢を見た時のこと。あまりに気持ち悪くてフ  
チに相談したら、にっこり笑って「明日か明後日、先生  
にいいことあるよ」っておっしゃった。そして突然二



イラスト/ 莊田悠人

日後に、菅野先生は繰り上げ当選で国会議員になら  
れました。

その菅野先生が本当におどくなりになったのは二  
〇〇六年のこと。「週間ほど経った夜、私は夢の中で  
菅野先生と歩いていました。突然目の前に夢ででき  
たような扉が現れ、菅野先生は私とは反対の方に行  
かれたのですが、その時、静か

な声で「エアン」と言われた。エ

「お前、アン」いる。目覚めた  
私は、先生が夢に出てきてくだ  
さつたことを嬉しく思うと同

時に、その夢は「あんたはこっ  
ちの世界にいなさい」という先  
生の教えだと受け止めたので

も次に思ったのは「なぜ、エがっ  
くんだろう」ということ。エと

いう人称接辞(動詞について動  
作の主体を示す語)は命令形  
にはつかないので、「エアン」は

「いなさい」ではなく、「お前はいる」という意味なので  
す。でも頭の中で何度も繰り返しているうちに、なん  
となくその意味がわかってきたような気がしました。

私にとって菅野先生から教えていただいた最後のア  
イヌ語「エアン」。夢の声色のまま、今でもよく私の頭

のどこかで響いています。



次回のテーマは  
「キキンニ(ナナカマドとエゾノウミズザクラ)」  
村木美幸(アイヌ民族文化財団常勤理事)  
が担当します。



### ウポポイ

NATIONAL AINU MUSEUM and PARK  
民族共生象徴空間

北海道白老町にOPEN



ウポポイPRキャラクター  
「トゥレツボン」



### イランカラッパ

「こんにちば」からはじめる。

- 本田優子(ほんだゆうこ):金沢市生まれ。札幌大学教授。北大卒業後11年間平取町二風谷に住み、アイヌ語講師を務める。
- 村木美幸(むらきみゆき):白老町生まれ。アイヌ民族文化財団常勤理事。先住民族アイヌの一員として文化継承活動に努める。
- 莊田悠人(しょうたゆうと):平取町二風谷生まれ。漫画家兼イラストレーター。幼い頃のアイヌ文化が原風景。東京在住。